

# たし算 (2)

ポピーをした 日 月 日

おわった!!  
したよシールを  
はろう

## 教科書の まとめ

だいじな ことが 書いて あるよ。おぼえて おこう!!

※東京書籍の教科書に対応したページを  
例として表示しています。

25+18の  
ひっ算の  
しかた

- 25+18 を  
ひっ算で する  
ときは、右のように  
します。

はじめの うち、十のくらいに  
くり上がった 1 を わすれない  
ように、十のくらいの 上に  
書いて おいても いいね。



$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$

くらいを たてに  
そろえて 書く。

$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$

5+8=13  
一のくらいに 3 を  
書き、十のくらいに  
1 を くり上げる。

$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$

くり上げた  
1 と 2 で 3。  
3+1=4

1 27+15の 計算を します。□ に あう 数を  
書きましょう。

くり上がった 数を  
書いて おこう。

$$\begin{array}{r} \square \\ 27 \\ + 15 \\ \hline \square \square \end{array}$$

① 一のくらいの 計算

$$7+5=\square$$

十のくらいに □ くり上げる。

② 十のくらいの 計算

くり上げた 1 と 2 で 3。

$$3+1=\square$$

2 つぎの 計算を しましょう。

①

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 29 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 27 \\ + 59 \\ \hline \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 62 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$



くり上がりを わすれないように  
気をつけるんだよ。

3 つぎの 計算を ひっ算で しましょう。

① 46+37

$$\begin{array}{r} 46 \\ + 37 \\ \hline \end{array}$$

② 15+75

$$\begin{array}{r} 15 \\ + 75 \\ \hline \end{array}$$

③ 3+68

$$\begin{array}{r} 3 \\ + 68 \\ \hline \end{array}$$

4 あみちゃんは シールを 34まい もって います。  
今日、お母さんから 6まい もらいました。  
シールは ぜんぶで 何まいに なったでしょう。

(しき)

●ここでひっ算をしよう。

答え ( )

# さんすうワーク答え

17~19  
ページ

4

たし算 (2)

ポピーをした 日 月 日

教科書の まとめ

25+18の  
ひっ算の  
しかた

25+18を  
ひっ算で  
する  
ときは、右のよう  
にします。

はじめのうちは、十のくりに  
くり上がった1を わすれない  
ように、十のくりに 上に  
書いて おいても いいね。

25  
+18  
---  
43

5+8=13  
一のくりに 3を  
書き、十のくりに  
1 くり上げる。

25  
+18  
---  
43

くり上げた  
1と 2で 3。  
3+1=4

くりに たてに  
そろえて  
書く。

1 27+15の 計算を します。 に あう 数を  
書きましょう。

くり上がった 数を  
書いて おこう。

1  
27  
+15  
---  
42

① 一のくりに 計算  
7+5=12  
十のくりに 1 くり上げる。

② 十のくりに 計算  
くり上げた 1と 2で 3。  
3+1=4

2 つぎの 計算を しましょう。

①

|   |     |
|---|-----|
| 3 | 4   |
| + | 2 9 |
|   | 6 3 |

②

|   |     |
|---|-----|
| 2 | 7   |
| + | 5 9 |
|   | 8 6 |

③

|   |     |
|---|-----|
| 6 | 2   |
| + | 1 8 |
|   | 8 0 |

●一の位から順に  
計算しているか  
見てあげましょう。

3 つぎの 計算を ひっ算で しましょう。

① 46+37

|   |     |
|---|-----|
| 4 | 6   |
| + | 3 7 |
|   | 8 3 |

② 15+75

|   |     |
|---|-----|
| 1 | 5   |
| + | 7 5 |
|   | 9 0 |

③ 3+68

|   |     |
|---|-----|
|   | 3   |
| + | 6 8 |
|   | 7 1 |

4 あみちゃんは シールを 34まい もって います。  
今日、お母さんから 6まい もらいました。  
シールは ぜんぶで 何まいに なったでしょう。

(しき) 34+6=40  
答え ( 40 まい )

34  
+ 6  
---  
40

ほめどころを  
アドバイス!!

## 子どもの目線で、まるつけワンポイント

〈声に出して計算すると  
集中して間違えなくなる! ②〉

1  
27  
+15  
---  
42

①一の位は、7+5=12  
一の位に2を書いて、  
十の位に1くり上げる。

②十の位は、  
くり上げた1と2で3。  
3+1=4  
答えは、42。



アドバイス

くり上がりの1は、面倒がらずに書かせる  
ほうが、間違いが少なくなります。

〈文章題は、式、筆算、答えの  
3つセットで合格〉

①  
(しき)

③答え ( )

助数詞(人・本など)を忘れないこと。

②ひっ算

ほめほめ  
ポイント

おうちの方も声に出してまるつけをしてみま  
しょう。



「ぜんぶで」なので、式は34+6で  
まるね。  
筆算は、4+6=10で1くり上げる。  
十の位は、1+3=4で、40。  
答えは40まいだね。  
ちゃんと「まい」を書いているので、  
合格! すばらしい!



おうちの方へ

このページを見れば、  
お子さんがどれだけ理解できて  
いるかがチェックできます。

100

できなかった問題は、  
「まんでんフォロー」で  
似た問題に挑戦できます。

おわった!!  
したよシールを  
はろう

考える 力をつける

ぜんぶ できるように なったら チェックしよう。

まちがえたら、にもどって 見なおそう。

① つぎの 計算を ひっ算で しましょう。 9・10 ページ

①  $31+15$

|   |  |  |
|---|--|--|
|   |  |  |
| + |  |  |
|   |  |  |

②  $40+27$

|   |  |  |
|---|--|--|
|   |  |  |
| + |  |  |
|   |  |  |

③  $83+6$

|   |  |  |
|---|--|--|
|   |  |  |
| + |  |  |
|   |  |  |

② つぎの 計算を しましょう。 11・12 ページ

①

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 1 | 8 |
| + | 2 | 4 |
|   |   |   |

②

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 4 | 7 |
| + | 3 | 9 |
|   |   |   |

③

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 7 | 9 |
| + | 1 | 3 |
|   |   |   |

④

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 2 | 5 |
| + | 4 | 5 |
|   |   |   |

⑤

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 5 | 4 |
| + |   | 9 |
|   |   |   |

⑥

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   | 6 |
| + | 3 | 5 |
|   |   |   |

③ じゅんくんは、本を きのう 23ページ、今日 28ページ  
読みました。ぜんぶで 何ページ 読んだでしょう。

(しき)

12・14 ページ

ここでひっ算をしよう。

答え (                      )

④ つぎの カードの 中から 数を 2つ えらんで、  
たした 答えが 50に なる しきを つくりましょう。

14 24 28 32 36 46

14 ページ

  +   = 50

⑤ 計算しなくても、答えが 同じに なる ことが  
わかる しきを、線で ぐすびましょう。

16 ページ

$26+17$ ・

・  $48+5$

$5+48$ ・

・  $10+24$

$24+10$ ・

・  $17+26$

$63+8$ ・

・  $8+63$



おうちの方へ  
このページを見れば、  
お子さんがどれだけ理解できて  
いるかがチェックできます。

100  
できなかった問題は、  
「まんてんフォロー」で  
似た問題に挑戦できます。

終わった!!  
したよシールを  
はろう

考える 力をつける

ぜんぶ できるように なったら チェックしよう。

まちがえたら、△□にもどって 見なおそう。

□ 1 つぎの 計算を ひっ算で しましょう。

9・10 ページ

①  $31+15$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 3 | 1 |
| + | 1 | 5 |
|   | 4 | 6 |

②  $40+27$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 4 | 0 |
| + | 2 | 7 |
|   | 6 | 7 |

③  $83+6$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 8 | 3 |
| + |   | 6 |
|   | 8 | 9 |

□ 2 つぎの 計算を しましょう。

11・12 ページ

①  $18+24$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 1 | 8 |
| + | 2 | 4 |
|   | 4 | 2 |

②  $47+39$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 4 | 7 |
| + | 3 | 9 |
|   | 8 | 6 |

③  $79+13$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 7 | 9 |
| + | 1 | 3 |
|   | 9 | 2 |

④  $25+45$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 2 | 5 |
| + | 4 | 5 |
|   | 7 | 0 |

⑤  $54+9$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   | 5 | 4 |
| + |   | 9 |
|   | 6 | 3 |

⑥  $6+35$

|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   | 6 |
| + | 3 | 5 |
|   | 4 | 1 |

□ 3 じゅんくんは、本を きのう 23ページ、今日 28ページ  
読みました。ぜんぶで 何ページ 読んででしょう。

(しき)

$$23+28=51$$

答え (51 ページ)

もどってチェック! 12・14 ページ

●ここで ひっ算を しよう。

|   |    |
|---|----|
| 2 | 3  |
| + | 28 |
|   | 51 |

□ 4 つぎの カードの 中から 数を 2つ えらんで、  
たした 答えが 50に なる しきをつくりましょう。  
●一の位どうしをたして「10」になる組み合わせから考えます。

14 24 28 32 36 46

$$14+36=50$$

※たされる数とたす数が入れかわっていても正解。

□ 5 計算しなくても、答えが 同じに なる ことが  
わかる しきを、線で おすびしましょう。

もどってチェック! 16 ページ

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| 26+17 | → | 48+5  |
| 5+48  | → | 10+24 |
| 24+10 | → | 17+26 |
| 63+8  | → | 8+63  |

ほめどころを  
アドバイス!!

## 子どもの目線で、まるつけワンポイント

### ① くり上がりのないたし算を筆算でします。

＜位をたてにそろえて書く＞

③を、右のように書いていない 8 3  
か、気をつけて見てあげましょう。  $\begin{array}{r} 83 \\ +6 \\ \hline \end{array}$

＜一の位→十の位の順に計算する＞

計算した答えは、上の数字の真下にそろえて書きます。

### ② くり上がりのあるたし算を筆算でします。

最初は、くり上がった1を小さく書いておくことをおすすめします。

また、「くり上がりを忘れていないかな。」と声をかけてあげるのも効果があります。

### ③ くり上がりのあるたし算の文章問題です。

式が書けたら、筆算スペースに位をきちんとそろえて書いて計算します。くり上がりを忘れていないか、確かめます。

### ④ 2つの数を選んで、たした答えが50になる式を作ります。

一の位の答えが0になる組み合わせを考え、筆算に書いて見つけましょう。

できたら、そのほかにも、たすと50になる数の組み合わせを考えてみましょう。

### ⑤ たし算では、たされる数とたす数を入れかえて計算しても、答えは同じになります。このことを使って、答えの確かめをする習慣をつけましょう。



テンテンが たし算の ひっ算を まちがえました。  
まちがいの わけを ㍁、㍑、㍓から えらびましょう。

<42+3>

$$\begin{array}{r} 42 \\ + 3 \\ \hline 72 \end{array}$$

( )

<24+39>

$$\begin{array}{r} 24 \\ + 39 \\ \hline 53 \end{array}$$

( )

どこが  
まちがって  
いるのかな?



㍁ くり上がりを  
わすれて いるよ。

㍑ くらいが たてに  
そろって いないわ。

㍓ ひき算を して いるよ。



はるのすけ



□にあう 数字を 書きましょう。

①

$$\begin{array}{r} 26 \\ + 2 \square \\ \hline 49 \end{array}$$



①は、十のくらいが  
2+2=4なので、  
くり上がりの ない  
たし算だね。

②

$$\begin{array}{r} 4 \square \\ + \square 2 \\ \hline 60 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} \square 7 \\ + 1 \square \\ \hline 92 \end{array}$$

②と ③は、くり上がりを  
考えなくちゃ!



テンテンが たし算の ひっ算を まちがえました。  
まちがいの わけを ㊦、㊧、㊨から えらびましょう。

〈42+3〉

$$\begin{array}{r} 42 \\ + 3 \\ \hline 72 \end{array}$$

( ㊦ )

〈24+39〉

$$\begin{array}{r} 24 \\ + 39 \\ \hline 53 \end{array}$$

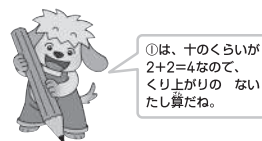
( ㊦ )



□に あう 数字を 書きましょう。

①

$$\begin{array}{r} 26 \\ + 2 \square \\ \hline 49 \end{array}$$



②

$$\begin{array}{r} 4 \square \\ + \square 2 \\ \hline 60 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} \square 7 \\ + \square 5 \\ \hline 92 \end{array}$$

②と ③は、くり上がりを考えなくちゃ!



ほめどころを  
アドバイス!!

子どもの目線で、まるつけワンポイント

# 1 筆算のどこが間違っているか考えます。

〈42+3の正しい筆算〉

$$\begin{array}{r} 42 \\ + 3 \\ \hline 45 \end{array}$$

位をたてにそろえて書く。

〈24+39の正しい筆算〉

$$\begin{array}{r} 24 \\ + 39 \\ \hline 63 \end{array}$$

くり上がりを忘れない。

ポイント① 位をたてにそろえて書く。

ポイント② くり上がりを忘れない。

# 2 □にあてはまる数字を書いて、筆算を完成させます。

① くり上がりのないたし算なので、6にいくつをたせば9になるのかを考えます。

② 一の位の計算の答えが0なので、何と2をたせば10になるかを考えます。くり上がりがあるので、下段の十の位は2ではないことに注意しましょう。

③ 下段の一の位は、7といくつをたせば12になるかを考えます。くり上がりがあるので、上段の十の位は8ではありません。

風の ゆうびん屋さん  
かん字を つかおう！

ホビーをした日 月 日

終わった!!  
したよシールを  
はろう

★テストによく出る

👑これができればスゴイ!  
!考える力をつける

★5の様子を表す言葉の問題では、親子で動作化してみ  
るといいですね。くわしくは、「答えとてびき」の7  
ページを見てください。

① 読みかたに 気をつけて、  
かん字に 読みがなを つけましょう。

① すずしい 木 かげで 休む。

① 木 の ベンチに すわる。

② 山の ちよう 上。  
ふみだいに 上る。

こたえは  
ていねいに  
かこうね。



② かん字を かきましょう。

① ぶん

② こん

③ きかん

④ 一年

③ 青いところは、なん回目にかきますか。  
○にすう字をかきましよう。

丸 かいめ 回目

④ 「いそいそ」のことばの つかいかたで、  
正しい ものに ○を つけましよう。

( ) ははに 見つからないように、  
いそいそと にげる。  
( ) いもうとは、ピクニックに  
いそいそと 出かけて いった。  
( ) おとうとの かえりが おそいので、  
いそいそと しんぱいする。

⑤ えらんで かきましよう。

① めだかが ( ) およぐ。

② かえるが ( ) とぶ。

③ 風が ( ) と ふく。

ひゅうっ・すいすい・ぴよんぴよん

⑦ 「ながら」という ことばを  
つかって、文を つくりましよう。

〈れい〉わたしは、ともだちと  
しゃべりながら あるきました。

① 音がくに あわせて、うたったり  
おどっ する。  
② えを かいたり  
本を 読ん する。



みなんで ぎゅうぎゅう おして つくる おまんじゅうは なあに？  
8ページの 答え…犬(いぬ)をとると「大」

風の ゆうびん屋さん  
かん字をつかおう！

おわった!!  
したぶしゅるを  
はらう

★テストにぞくせ  
これができるうーい  
考える力をつける  
おうちのひと  
のこころを  
わかってあげよう  
おうちのひと  
のこころを  
わかってあげよう

① 読みかたに 気を つけて、  
かん字に 読みがなを つけましょう。

① 木 かげて 休む。

① 木の ベンチに すわる。

② 「うん」あげる・あがる「の読み方もあるのて、送り仮名や前後の言葉に注意して読み分けましょう」

② 山の ちよう上。  
ふみだいに 上る。  
こたえは ていねいに かこうね。

④ 「いそいそ」の ことばの ついかいかたで、正しい ものに ○を つけましょう。  
楽しく気持ちをはすませて何かをする様子を表します。

( ) ははに 見つからないように、  
いそいそと にげる。  
(○) いもうとは、ピクニックに  
いそいそと 出かけて いった。  
( ) おとうとの かえりが おそいので、  
いそいそと しんばいする。

⑤ 「いそいそ」を使って、文を作らせてみてみましょう。

( ) に あう ことばを、 から  
えらんで かきましよう。

① めだかが ( すいすい ) およぐ。

② かえるが ( びよんびよん ) とぶ。

③ 風が ( ひゅうつ ) と ふく。

● どの様子なのかを思い浮かべることが大切です。

② かん字を かきましよう。

① 花 びん ② こん 虫 ちゅう

③ 空 きかん ④ 一年 中 じゅう

③ 青い ところは、なん回目にかきますか。  
○に すう字を かきましよう。

丸 ② 回目 ① 丸 ② 丸 ③ 丸

● 一画目の「一」と二画目の「二」の順番を間違えやすいので注意しましょう。

⑥ — の ことばに 気を つけて、  
○に あう ことばを かきましよう。

① 音がくにあわせて、うたったり  
おどっ た り する。

② えを かいたり  
本を 読ん だ り する。

● 「だり」とにっこって書いていたら、花まるをつけてはめてあげましよう。

⑦ 「ながら」という ことばを  
つかって、文を つくりましよう。

「あれい」 わたしは、ともだちと  
しゃべりながら あるきました。

例 おとうさんが、うたいながら  
車を あらって います。

● 「ながら」は、その動作をするのと同時に、他の動作をするという意味を表す言葉です。

ほめどころを  
アドバイス!!

子どもの目線で、まるつけワンポイント

！ 言葉の理解は動作化がポイント

☆ のような言葉は、動作化すると理解が深まります。

おうちの人も  
一緒に楽しくやれば  
理解度100%!



ピノ博士

① すいすい およぐ

「こんな感じかな。」

② びよんびよん とぶ



③ ひゅうつと ふく



まねしてやってみてね。

